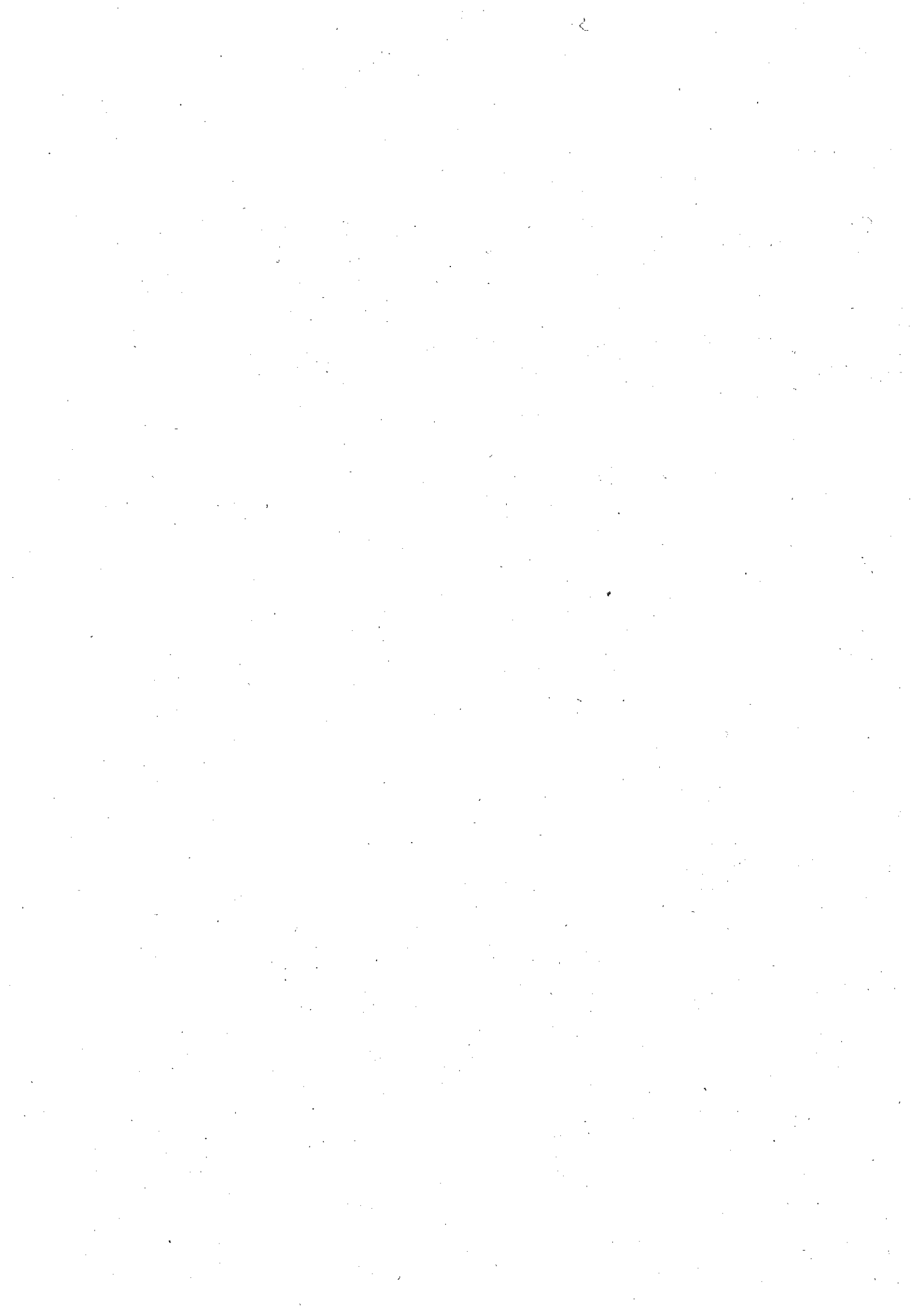


教育子ども委員会
説明資料

平成29年12月6日

教育委員会



目 次

	頁
1 瑞穂公園陸上競技場改築に係る調査について	1
2 瑞穂公園陸上競技場周辺の敷地条件について	4
3 生涯学習センターの利用状況について	5
4 指定管理者候補者の提案内容と評価意見について	6
5 指定管理者候補者からの主な提案について	7
6 生涯学習センターの人員配置について	8

1 瑞穂公園陸上競技場改築に係る調査について

(1) 平成28年度

ア 概要

(ア) 瑞穂公園陸上競技場改築に係る調査

区 分	内 容
金 額	6, 372, 000円
委託業者	株式会社地域計画建築研究所
主な内容	他都市の陸上競技場について、以下のことを調査 ○諸室等の整備状況 ○国際大会及び全国大会開催事例 ○スポーツイベント以外の活用事例

(イ) 瑞穂公園陸上競技場改築方針事前調査

区 分	内 容
金 額	990, 360円
委託業者	株式会社地域計画建築研究所
主な内容	○上記調査の結果に基づく35, 000席確保の検討

イ 諸室の整備状況

区 分		国際大会開催実績のある 陸上競技場	瑞穂公園陸上競技場
競 技 ・ 運 営	ドーピング検査室	1室 (60～80㎡)	
	更衣室・シャワー室等	4～8室 (700～1,400㎡)	4室 (280㎡)
	大会運営本部室	3～5室 (490～980㎡)	4室 (357㎡)
メ デ ィ ア	実況放送スタジオ	3～8室 (90～190㎡)	
	報道関係諸室	5室 (770㎡)	1室 (52㎡)
ホ ス ピ タ リ テ ィ	レセプションホール	200～940㎡	
	貴賓室	1室 (130～170㎡)	1室 (27㎡)

(注) 国際大会開催実績のある陸上競技場については、国際大会（陸上競技またはサッカー）及び過去5年間に全国大会（陸上競技）を開催し、平成13年以降に供用開始した施設の数値を掲げた。

(2) 平成29年度

ア 民間活力活用手法の事例

- 民間事業者が設計・建設を担う手法
- 民間事業者が設計・建設・運営等を担う手法
- 民間事業者が運営等を担う手法

イ 調査項目の比較

区 分	内 容
当初予算	○28年度の調査を基に、民間活力導入可能性を調査
11月補正予算	○35,000席を確保するため、敷地の拡張や高度制限の緩和などによる整備の可能性を検討 ○建設事業費や維持管理費等を踏まえ適切な席の割合（本設、仮設）を調査・検討 ○収益性を確保するための方策を検討 ○上記の検討を踏まえ複数の基本計画図を作成し、それぞれの図を基に民間活力導入可能性を調査し、比較検討

ウ 経緯

区 分	内 容
28年9月 (開催構想)	「第20回アジア競技大会開催構想」に、瑞穂公園陸上競技場の観客席は35,000席程度（可動席込）（予定）と記載
28年8月～ 29年3月 (28年度調査)	他都市の競技場の調査により、国際大会や全国大会に対応した諸室の整備状況を整理した上で、35,000席の確保が可能か調査したが、困難なことが判明
29年4～6月 (入札公告)	35,000席に不足する分への対応を検討し「整備手法調査」の入札を公告したが、関係局と協議し、建築可能性について複数案の検討が必要と判断し、公告を取下げ
7～11月 (補正予算)	「持続可能な施設」とするため採算性を考慮し、建設事業費や維持管理費等を勘案した本設席と仮設席の適切な割合、収益性を確保するための方策について調査に追加

2 瑞穂公園陸上競技場周辺の敷地条件について

区 分		内 容
周 辺 環 境	東 側	緑陰広場
	西 側	大曲輪遺跡（一部は国史跡）
	南 側	送電用の鉄塔
	北 側	公道
高度制限		31m以下
用途地域		第二種住居地域

(注) 緑陰広場の一部は、高度制限が20m以下で、用途地域は第一種中高層住居
 専用地域である。

3 生涯学習センターの利用状況について

(単位：%)

区 分	27年度	28年度
千 種	50.8	49.5
東	66.7	70.2
北	63.7	64.2
西	63.1	62.2
中 村	60.6	58.1
中	64.8	65.8
昭 和	56.6	57.8
瑞 穂	54.9	55.5
熱 田	43.9	41.9
中 川	37.7	39.8
港	39.3	39.5
南	59.4	59.9
守 山	43.5	44.8
緑	52.7	52.0
名 東	47.6	47.2
天 白	51.4	51.1
計	53.5	53.7

4 指定管理者候補者の提案内容と評価意見について

(1) 25年度の選定

区 分	内 容
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ○社会教育主事、体育施設管理士等多彩な資格保持者の配置 ○ボランティア講師や自主学習グループを活用し、利用者ニーズを踏まえた自主事業等の実施 ○他の指定管理施設の管理運営の実績を踏まえた運営
評価意見	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の現状、特性を理解している。 ○数値目標が具体的であり、市の施策に対応した提案である。 ○安定的な運営が期待される。

(2) 29年度の選定

区 分	内 容
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ○社会教育主事、体育施設管理士、生涯学習コーディネーター等多彩な資格保持者の配置 ○センターの現状とこれまでの取り組み実績を踏まえた「連携」と「地域に根差した施設」づくり
評価意見	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習センターの役割を十分に理解している。 ○関係機関等とのきめ細やかな連携や安定した管理運営が期待できる。

(注) 中村・熱田・名東生涯学習センターについて掲げた。

5 指定管理者候補者からの主な提案について

(1) (公財) 名古屋市教育スポーツ協会

区 分	内 容
港生涯学習センター 南生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ○休館日の自主開館 ○学習情報コーナーの提供 ○健康コーナーの設置 ○ウォーキングステーションの設置

(2) ホームメックス株式会社

区 分	内 容
中川生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ○休館日の自主開館 ○連続利用割引制度の設定 ○日曜日、祝日の開館時間延長 ○利用率の低い美術室と料理室の利用料金見直し ○図書館との連携 ○公衆無線LANサービスの導入

(3) シンコーグループ

区 分	内 容
緑生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ○地域との交流を促進するアウトリーチ活動 ○生涯学習センターの日の設定（コーヒーの無料提供） ○体育室へのエア―搬送ファン（送風機）の設置 ○公衆無線LANサービスの導入 ○デジタルサイネージの設置

(4) 愛知スイミング・大成共同事業体

区 分	内 容
天白生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ○物品のレンタルサービス充実及び販売 ○マッサージチェアの設置 ○ライフスタイルや地域にあった方法での広報 ○ものづくりスペースの設置

6 生涯学習センターの人員配置について

(1) 現行

(単位：人)

区 分	館 長	社会教育主事	主 事	嘱 託 員
直 営	1	1	2	5

(2) 指定管理者候補者の提案

(単位：人)

区 分	総括管理 責任者	副総括管理 責任者	従 事 員
(公財) 名古屋市 教育スポーツ協会	1	4	8
ホームメックス 株式会社	1	3	8
シンコーグループ	1	2	6
愛知スイミング・ 大成共同事業体	1	2	6

(注) 主催講座及び事業の運営は指定管理者が行い、企画立案等は引き続き社会教育主事が担当する。

